

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社 JMホールディングス			コード	3539				
提出日	2022/10/26	異動（予定）日		2022/10/24					
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会において新たな取締役の選任議案が承認可決されたため								
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）									

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	緑川 清春	社外取締役	○													○	有	
2	大瀧 敦子	社外取締役	○													○	有	
3	松井 繁忠	社外取締役	○													○	新任	有
4	関 周行	社外監査役	○											△			有	
5	根本 佳典	社外監査役	○											△			有	
6	村井 幸夫	社外監査役	○													○	有	

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	該当事項はありません。	経済学博士としての専門的知識、幅広い見識に基づき、客観的で広範かつ高度な視野から、当社の企業活動に助言をいただきたいためあります。 なお、当社と緑川清春氏との間に特別な利害関係はなく、一般の株主との利益相反が生じるおそれがないと考えております。
2	該当事項はありません。	弁護士としての専門的知識、幅広い見識をもとに、当社取締役会の監督機能強化に生かしていただけることができるとしてあります。 なお、当社と大瀧敦子氏との間に特別な利害関係はなく、一般の株主との利益相反が生じるおそれがないと考えております。
3	該当事項はありません。	公認会計士、税理士としての経営上求められる専門的知識、幅広い見識に基づき、取締役会のモニタリング強化や、公認会計士として監査・監督を中心に、当社の企業活動に助言をいただきたいためあります。 なお、当社と松井繁忠氏との間に特別な利害関係はなく、一般の株主との利益相反が生じるおそれがないと考えております。
4	社外監査役の関周行氏は、2015年7月まで当社の顧問弁護士でありましたが、現在は契約を解除しております。	弁護士としての専門的知識、幅広い見識に基づき、客観的で広範かつ高度な視野から、当社の企業活動に助言をいただきたいためあります。 なお、当社と関周行氏との間に特別な利害関係はなく、一般の株主との利益相反が生じるおそれがないと考えております。
5	社外監査役の根本佳典氏は、2015年6月まで当社の顧問弁護士でありましたが、現在は契約を解除しております。	税理士としての専門的知識、幅広い見識に基づき、客観的で広範かつ高度な視野から、当社の企業活動に助言をいただきたいためあります。 なお、当社と根本佳典氏との間に特別な利害関係はなく、一般の株主との利益相反が生じるおそれがないと考えております。
6	該当事項はありません。	豊富な経験及び幅広い見識を有しており、客観的な立場から意見を述べるなど経営の監視機能を有していると判断したためあります。 なお、当社と村井幸夫氏との間に特別な利害関係はなく、一般の株主との利益相反が生じるおそれがないと考えております。

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※5 独立役員の選任理由を記載してください。